



正和小だより

令和元年
11月25日発行
No.8

《本年度の重点》 伝え合い 認め合い 未来へつなげる子どもの育成

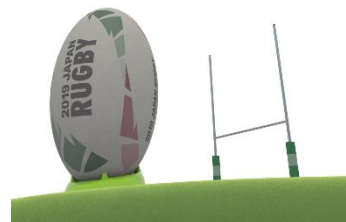
学校ホームページ <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/sewa-els/>

ラグビーワールドカップに学ぶ

校長 清水 孝 徳

2学期も残すところ3週間となりました。今年の日本全体を振り返ると、台風19号の傷跡が一番になってしまうほど、災害つづきが印象に残りました。そんな中、日本で開催されたラグビーワールドカップ、テレビに釘付けになった人も少なくないのではないのでしょうか。本当に日本全体が歓喜に包まれ、感動をもらったのではないのでしょうか。

私は大学時代4年間ラグビー部に属していたので、『にわかファンの妻』には、これまでにないほど熱く興奮してラグビーの試合を解説しました。そのことが、自分自身もいい気持ちにさせてもらい、日本チームの本当に熱い戦いには感謝したいと思っています。私はこれまで教員をしてきて、いくつかラグビーで使われる言葉に、教育と関係すると思われるものがあることに気付きました。



例えば、「トライ」や「スクラム」などの用語は、「やってみる(トライ)」「力を合わせる(スクラム)」というふうに、よく教育現場で使われます。中でも、「One for All, All for One」というラグビー精神の言葉は、学級経営や学年経営をしていく上で、共通したとても重要な言葉であると考えます。得点をした選手が、派手なガッツポーズなどをする姿が少ない理由は、「このトライは、みんなで取ったトライだ。」という意識が強いためです。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」教師も子供も意識できると素敵だなと思います。また、ラグビーの場合、試合終了を「ゲームセット」などと言わず、「ノーサイド」と言います。試合終了の笛が鳴れば、「敵味方関係なく健闘を称えあおう」という意味です。グラウンド外でも同じような精神があります。この度札幌ドームで『イングランドvsフィジー』を観戦する機会を得ましたが、スタンドでは場所が敵味方に分かれていないことに気付きました。ラグビーファンは、決して相手チームに対して野次、罵倒を浴びせることはせずむしろ相手チームの好プレーには拍手し、賞賛さえるのです。素晴らしいことだと思います。

「自分の喜びはみんなの喜び。みんなの幸せが自分の幸せ。」こんなふうに思えるようになったら、素敵な大人になっていけると思います。このようにラグビー精神の中に多くのことを学ぶことができ、そんな正和小学校というチームができればいいなと思います。

旭川市立小・中学校適正配置計画説明会がありました。(11/13)

市教委教育政策課による標記説明会が行われました。「保護者・地域の『合意形成』が得られない限り、通学区域変更や学校統廃合は行われたい」と確認されています。「あと～年という具体的な話」では全くないということと、令和2年～令和12年(第2・3期)までに及ぶ今後の市の計画について説明がされました。



平成 31 年度全国学力・学習状況調査報告 (本校の概要)

平成 31 年 4 月 18 日実施 (対象 6 学年)

児童質問紙

- ◎「国語(算数)の勉強は好きですか」「国語(算数)の勉強は大切だと思いますか」「国語(算数)の授業の内容はよくわかりますか」という学習への質問には、全ての児童が高く肯定的に回答している。
- 「家で計画を立てて勉強をしている」と回答している児童の割合が全国と比べ低い。中学校進学後に伸び悩みの要因ともなるので、毎日決まった時間、学習に取り組むような学習習慣を付けさせたい。
- 小規模校の良さが活かされ、リーダー性が育っていると考えられる。多様な価値観を受け入れて考えを深めたり、児童同士で解決策を考えて実行したりする経験を一層積ませたい。

国語

- ◎平均正答率は、全国平均を大幅に上回っている。
- ◎「話すこと・聞くこと」、「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」と全てで全国平均を大きく上回っている。
- 課題(授業改善や自主学習として)「読むこと」を中心として、更なる資質・能力の向上を目指すために、
 - ①説明文等を〇〇字以内で要約する練習などの発展的な学習
 - ②新聞や他社の教科書、図書館の書籍等を読み、様々な文章を読む習慣を付ける学習 等を取り入れる。

算数

- ◎国語ほどではないが、平均正答率は全国平均を大きく上回っている。
- ◎「数と計算」、「量と測定」、「図形」「数量関係」と全てで全国平均を上回っている。
- 課題(授業改善や自主学習として)「学ぶ楽しさ」、「分かる・できる」という実感を積み上げるために、
 - ①他社の教科書の巻末問題を解くなどの発展的な学習
 - ②身の回りの題材から問題を作ったり、友達と解き合ったりする学習
 - ③学校生活や家庭生活と関連の深い活用問題 等を取り入れる。

正和っ子 6 年生のみなさん本当にすごいです！下の学年の子どもたちも、先生方の言うことをよく聞いてがんばってほしいです。以下その他の資料です。
<https://www.nier.go.jp/19chousakekkahoukoku/index.html>(文部科学省)
<http://www.dokyoji.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gky/gks/gakuryoku31/top.htm>
 (北海道教育委員会)
<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/218/251/257/d056900.html>
 (旭川市教育委員会)

11 月の学校の様子

私の未来プロジェクト授業



助産師、大学教授、大学生、市職員ら 7 名のスタッフを講師に迎え、5,6 年生の児童が、妊娠・出産・保育について学びました。講話や体験活動から命を育む大切さを学びました。(11/12)

3 年研究授業(旭教研)



旭川市教育研究会社会科班の先生方に 3 年生の社会の授業を公開しました。先に消防署で調べてきたことを自分たちの言葉でまとめ、消防士の仕事の心得や大切さをまとめました。(11/12)

4・5 年合同授業



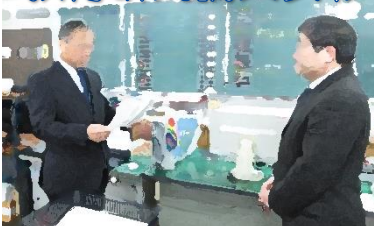
5 年生が 9 月の宿泊研修のまとめを 4 年生の前で発表しました。模造紙にまとめたり、実演してみたりなど工夫していました。5 年生にとっては学習のまとめとして、4 年生に取っては来年に向けての動機付けとして、とても意義ある授業となりました。(11/14)

食育(2 年)



今月から日を分けて全学年教室で「食育」授業を行っています。永山南小の〇〇栄養教諭をお招きし、心身の成長や健康を保持・増進するために、栄養や食事の取り方について学んでいます。写真は箸の使い方を練習する 2 年生の様子です。(11/6)

教育研究論文表彰



財団法人日本教育公務員弘済会より、本校の教育研究論文が準特選に選ばれました。最近 3 年間で取り組んできた「根拠をもって考え、伝え合い、高め合う子ども～算数科における問題解決的な学習を通して～」というこれまでの研究をまとめたものが、本道の教育振興に資すると認められました。(11/18)

1 2 月の行事予定

生活目標 ○ティッシュ ハンカチ ポケットに
 保健目標 ○冬を健康にすごそう

- 2 日(月) P交通安全指導(5 年) 集会
- 3 日(火) 参観日 1・2 年 13:30
学校関係者評価会議 14:00
- 4 日(水) 参観日 3・4 年 13:30
- 5 日(木) 特別日課 職員会議
- 6 日(金) 参観日 5・6 年 13:30
6 年薬物乱用防止教室
- 9 日(月) 4 時間授業(給食あり)
期末事務処理日
後期児童活動日
- 11 日(水) 特別日課 放課後学習(5, 6 年)
- 12 日(木) T交通安全指導 読み聞かせ
- 13 日(金) 後期クラブ
- 18 日(水) 特別日課 放課後学習(5, 6 年)
- 19 日(木) 2 学期終業式(給食あり)
- 23 日(月) 冬季休業開始(～1 月 15 日迄)
- 24 日(火)

1 2 月 29 日(日)～1 月 3 日(金)
 学校閉庁日(年末年始休業)